

Y's CUP ROUND 29



ピンビーク久しぶりの登場で大活躍!? 豪雨の劇走でクラス2位をゲット!



開会式の時点では小雨程度だった空模様。しかしレース開始直前には豪雨。結局レース終了後まで止むことはなかった。公式ポスターにはピンビーがクラス代表車両として載っています。



読者の皆さんお久しぶりです。ゴルフ・カントリーにその座を奪われ、しばらく倉庫にて眠っていたピンビーです。今日はVWとアメ車と国産旧車の祭典、Y'sカップが開催されると聞き、急ピッチでレースモードへとシフトチェンジ。我らがピンビーの活躍ぶりをご報告。

つくばサーキットのコース1000。ワイズカップの開催場所だ。生憎の雨というか、どしゃ降り。こんなんでレースできるのか?

今回で29回目を迎えるワイズカップ。VWとアメ車と、そして今回から国産旧車を交えての草レース大会。ピンビーはこれで3回目の出場かな。エンジンを2ℓのチューニングバージョンから街乗り仕様の1300ccに載せ替えていたこともあり、今回は出場をバスしようかなとも思っていたんだが、でもやっぱりVWの草レースにピンビーが出ないわけにはいかない。

ピンビーの主治医で、現在はゴルフ・カントリーの復活を手にかけているVW専門店のBIS(ベストイン・ポートサービス)に急遽相談をもちかけた。「1300ccじゃいくら何でも勝負にならないから、1600ccに載せ替えて出ようか」

このワイズカップ、排気量やチューニング具合によってカテゴリがいくつかに分かれている。前回はナンバー付きのチューニングカークラス。今回は1600ccのノーマルなので、一番下のカテゴリであるAクラスでの登録だ。目指すは表彰台。

が、しかし。この雨。ゲリラ豪雨なみの激しさだ。コースなんて至る所が川状態。いつレース中止になるかも分からない最悪のコンディション。

エントリーしたのはスプリントと1時間耐久。スプリントはエースドライバーのBISマモル君がドライブし、1時間耐久はBIS山崎社長、マモル君、カメラ森口、そして編集吉Qの4人体制。まずは練習走行のためコースイン。ダメだこりゃ。前が見えない。



午前中の練習走行でまさかのオイル漏れ。突貫工事でエンジンを載せ替えたばかりで、テストどころかこの日が初めての走行。でも安心。VWのことなら水冷・空冷問わず何でもお任せのBISだから、オイル漏れもあつと言う間に修復完了。



スプリントではBISマモル君のアグレッシブな走りでクラス2位をゲット。メンテの腕も確かなら、ドライブテクニックもイキテます。さすがボルシェ930でつくばサーキットのレースに出ているだけあります。



メインは1時間耐久レース、BIS山崎社長→カメラ森口→編集古Q→BISマモル君、の順に走ります。いきなり山崎社長がスピン。しばらくしてまたスピン。実は山崎社長は大のレース好き。この日も4人の中ではトップタイム。どのくらいまで攻められるか確認しながらの走行で、攻めすぎてスピンって感じです。それでも順位を落とすことなくドライバークチェンジ。途中ペースカーが入るなど波乱含みのレースだったが、最後にマモル君が怒濤の走りで耐久もクラス2位をゲットだぜ。



水しぶきが凄いのと、ワイパーがドライバー側しか付いていないことで、コースのどこを走っているのかさえ分からない。前のクルマにビタリつけばホワイトアウト状態。不安だ。そんな中、スプリントのスタート。さすがマモル君、順調に周回を重ね、見事にクラス2位でチェックイン。



スピンの見本市みたくなってる。とてもないコースコンディショニング。それでもピンビーは順調に走り、チェックインを受けたときにはクラス2位にまで上がっていた。クルマがいいのかドライバーの腕がいいのか、とにかく見事な完走&表彰台ゲットでした。久しぶりに、ピンビーのステアリングを握り、サーキットを思う存分楽しんだ。やっぱりいいね。なんだかレース出たい病が復活してきたみたいだ。ツインリンクもてぎで開催される来年のアイドラーズ12時間耐久レース、また出てみようかな。クルマの楽しみ方は色々あれど、草レースは超お薦め。アクセル全開することなんて日常生活ではほぼない。ストレス発散には最高。皆さんも、スーパーカーで草レースやってみませんか？



BIS&Fロードチームの面々。次のレースでは誰がお手伝いに来てね。